

平成 30 年度採用職員【学芸員（近世史）】博物館学芸係勤務

■現在の業務について

学芸員は博物館法の理念に則り、歴史資料の収集・保存、展示公開、調査・研究、教育普及を行っています。特に展示公開では、日頃の調査研究によって得られた成果を、分かりやすく紹介をすることを心がけています。当市の学芸員は、市内に残る歴史資料を保管するだけでなく、資料が持つ歴史的意義を発見し、多くの人々に公開し、そして後世に伝える姿勢が求められます。

■特にやりがいを感じること

学芸員の魅力は、常に歴史資料と向き合いながら業務を行うことができることです。展覧会の企画・運営は業務量も多く、非常に大変な仕事です。しかし、その中で行われる調査・研究によって、新たな発見をすることがあります。ときに学芸員は、研究者の誰よりも歴史資料を観察し、分析できることがあります。地域史研究・歴史研究の最前線に立つことは、この上ないやりがいです。

■一言メッセージ

歴史を研究することは、人々の営みを学び解明することです。土浦の地域史研究は、未解明の研究テーマが数多く残されています。公務員であるため日常の事務作業も行いますが、土浦地域の歴史を解明するために邁進できる方を求めています。これまで明らかにされきた成果を継承しつつ、新たな視点から土浦の地域史を共に解明していきましょう。